

但シ表決ニ加ハルコトヲ得ス

第三十一條 法律敎令及國務ニ關スル敎書ハ國務總理之ニ副署ス

第五章 法院

第三十二條 法院ハ法律ニ依リ民事及刑事ノ訴訟ヲ審判ス

但シ行政訴訟其ノ他ノ特別訴訟ニ關シテハ別ニ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第三十三條 法院ノ構成及法官ノ資格ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第三十四條 法官ハ獨立シテ其ノ職務ヲ行フ

第三十五條 法官ハ刑事又ハ懲戒ノ裁判ニ依ルノ外其ノ職ヲ免セラルルコトナシ又其ノ意ニ反シテ停職轉官轉所及減俸

セラルルコトナシ

第三十六條 法院ノ對審判決ハ之ヲ公開ス

但シ安寧秩序又ハ風俗ヲ害スル虞アルトキハ法律ニ依リ又ハ法院ノ決議ヲ以テ公開ヲ停止スルコトヲ得

第六章 監察院

第三十七條 監察院ハ監察及審計ヲ行フ

監察院ノ組織及職務ニ關シテハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第三十八條 監察院ニ監察官及審計官ヲ置ク

第三十九條 監察官及審計官ハ刑事裁判若クハ懲戒處分ニ依ルノ外其ノ職ヲ免セラルルコトナシ又其ノ意ニ反シテ停職轉官及減俸セラルルコトナシ

別紙第四號

「參議府官制」

第一條 參議府ハ參議〇人ヲ以テ之ヲ組織ス

第二條 參議府ニ議長及副議長各一人ヲ置キ參議中ヨリ執政之ヲ任命ス

議長ハ參議府ノ事務ヲ總理シ參議府ヨリ發スル公文書ニ署名ス

副議長ハ議長ヲ補佐シ議長故障アルトキハ其ノ職務ヲ行フ
議長副議長共ニ故障アルトキハ參議ノ一人命ヲ承ケ議長ノ職務ヲ代理ス

第三條 參議府ノ意見ハ參議府會議ノ決議ニ依リ之ヲ決ス

0871

第四條 參議府會議ハ參議過半数出席スルニ非サレハ開會スルコトヲ得ス

第五條 參議府會議ノ議事ハ出席參議ノ多数決ニ依ル可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第六條 議長ハ會議ニ關シ必要アル場合ハ國務總理各部總長及監察院長又ハ其ノ代理者ヲ會議ニ出席セシメ意見ヲ述べシムルコトヲ得

第七條 議長ハ必要ニ依リ參議中ヨリ審査委員ヲ任命シ特別ノ事項ニ關シ審査セシムルコトヲ得

第八條 參議府ニ秘書局ヲ設ケ左ノ職員ヲ置ク

局長 簡任

0870

秘書官 簡任若ハ薦任
 屬官 委任

第九條 局長ハ議長ノ命ヲ承ケ常務ヲ管理ス
 秘書官ハ局長ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル
 屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ從事ス
 第十條 議長ハ秘書局長及秘書官ノ進退及賞罰ニ付國務總理
 ヲ經テ執政ニ奏薦シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

別紙第五號

〔國務院官制〕

第一條 國務總理ハ執政ノ命ヲ承ケ各部總長ヲ指揮監督シ國
 家行政ノ機務ヲ掌理シ其ノ責ニ任ス國務總理故障アルトキ
 ハ總長ノ一人命ヲ承ケ其ノ事務ヲ代理ス
 第二條 國務總理ハ其ノ職權又ハ特別ノ委任ニ依リ院令ヲ發
 スルコトヲ得
 第三條 國務總理ハ須要ト認ムルトキハ各部總長ノ命令又ハ處
 分ヲ停止シ若ハ取消スコトヲ得
 第四條 國務總理ハ所部ノ官吏ヲ監督シ其ノ任免進退及賞罰
 ニ付執政ニ奏薦シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

第五條 行政事務ノ連絡統一ヲ圖リ以テ全局ノ平衡ヲ維持ス
ル爲國務院會議ヲ設ク國務院會議ハ國務總理之ヲ主宰シ各
部總長總務廳長法制局長興安局總長資政局長及其ノ命ヲ承
ケタル者ヲ以テ之ヲ組織ス

第六條 左ノ各件ハ國務院會議ヲ經ルコトヲ要ス

一 法律敕令及豫算

二 外國條約及重要涉外案件

三 各部間ノ主管權限ノ爭議

四 豫算外ノ支出

五 其ノ他重要ナル國務

第七條 國務院各部總長ハ國務總理ノ命ヲ承ケ其ノ主管事務

ヲ掌理ス
各部ノ官制ハ別ニ之ヲ定ム

第八條 國務總理ハ部内ノ機密人事主計及需用ニ關スル事項
ヲ直宰シ總務廳ヲ置キ之ヲ處理セシム

第九條 總務廳ニ左ノ職員ヲ置ク

廳長	特任
秘書官	薦任
理事官	簡任
技師	簡任若ハ薦任
事務官	薦任
屬官	委任

第十條 廳長ハ國務總理ノ命ヲ承ケ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ
廳務ヲ掌理ス

第十一條 秘書官ハ機密事項及特ニ命セラレタル事項ヲ掌ル
理事官及技師ハ廳長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務及技術ヲ掌ル
學務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル
屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ヲ從事ス

第十二條 總務廳ニ左ノ四處ヲ設ク

處ニ廳長ヲ置キ理事官ヲ以テ之ニ充ツ

秘書處

人事處

主計處

0877

需用處

第十三條 秘書處ニ於テハ左ノ事項ヲ管理ス

一 機密ニ屬スル事項

二 法律敎令敎書及院令ノ公布ニ關スル事項

三 官印ノ管守ニ關スル事項

四 公文書ノ收發ニ關スル事項

五 刊行物ノ發行ニ關スル事項

六 會計及庶務ニ關スル事項

第十四條 人事處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 官吏ノ任免進退及身分ニ關スル事項

二 官吏ノ紀律及賞罰ニ關スル事項

0876

官吏ノ給與及恩給ニ關スル事項
議員ノ選任ニ關スル事項

第十五條

主計處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
總括豫算及總括決算ニ關スル事項

特別會計ノ豫算及決算ニ關スル事項

國債ニ關スル事項

收支ノ科目ニ關スル事項

第十六條

需用處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

營繕ニ關スル事項

用度ニ關スル事項

第十七條

各處ノ分課規程ハ總務廳長之ヲ定ム

別紙第六號

「國務院各部官制」

第一章 通 則

第一條 國務院各部總長ハ國務總理ノ指揮監督ヲ受ケ其ノ主管事務ヲ掌理ス

主管ノ明瞭ナラサル事務若ハ二部以上ニ管涉スル事項ハ國務院會議ニ提出シ其ノ主管ヲ定ム

第二條 國務院各部總長ハ其ノ主管事務ニ付法律敕令及院令ノ制定廢止及改正ヲ要スルモノアリト認ムルトキハ案ヲ具シ國務總理ニ提出スヘシ

第三條 國務院各部總長ハ其ノ主管事務ニ付國務院會議ヲ求

0879

0878

ムルコトヲ得

第四條 國務院各部總長ハ其ノ主管ノ事務ニ付職權又ハ特別ノ委任ニヨリ部令ヲ發スルコトヲ得

第五條 國務院各部總長ハ其ノ主管ノ事務ニ付各省長（興安省長ヲ除ク）首都警察廳長ニ指令又ハ訓令ヲ發スルコトヲ得

第六條 國務院各部總長ハ其ノ主管ノ事務ニ付各省長（興安省長ヲ除ク）首都警察廳長ヲ指揮監督シ其ノ處分又ハ命令ノ成規ニ違ヒ公益ヲ害スト認ムルモノアルトキハ之ヲ停止又ハ取消スコトヲ得但シ重要ナル事項ニ對シテハ國務總理ノ指揮ヲ受クルコトヲ要ス

第七條 國務院各部總長ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ其進退及

0880

0881

賞罰ニ付國務總理ヲ經テ執政ニ奏薦シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

第八條 國務院各部ニ司ヲ置ク

司ニ司長ヲ置ク理事官又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ司長ハ總長ノ命ヲ受ケ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ其主管事務ヲ掌理ス各司ノ分課規定ハ總長之ヲ定ム

第二章 民政部

第九條 民政部總長ハ地方行政警察土木衛生及文教ニ關スル事項ヲ掌理シ省長（興安省長ヲ除ク）首都警察廳長ヲ監督セス

第十條 民政部ニ左ノ六司ヲ置ク

- 總務局
地方司
警察司
土木司
衛生司
文教司
- 第十一條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
- 一 機密ニ屬スル事項
- 二 官印ノ管守及文書ニ關スル事項
- 三 人事ニ關スル事項
- 四 會計及庶務ニ關スル事項

- 第十二條 地方司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
- 一 地方行政ニ關スル事項
- 二 自治行政ニ關スル事項
- 三 公共組合ニ關スル事項
- 第十三條 警務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
- 一 治安警察ニ關スル事項
- 二 行政警察ニ關スル事項
- 第十四條 土木司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
- 一 部直轄ノ土木工事ノ施行ニ關スル事項
- 二 地方及公共土木工事ノ監督及補助ニ關スル事項
- 三 土地收用ニ關スル事項

第十五條 衛生司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 防疫種痘及公衆衛生ニ關スル事項

ニ 保健及齒政ニ關スル事項

第十六條 文教司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 教育ニ關スル事項

ニ 學藝ニ關スル事項

三 宗教ニ關スル事項

四 禮俗ニ關スル事項

第十七條 民政府ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官 簡任若ハ薦任

理事官 簡任

0835

第十八條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事務及特ニ命セラレ

タル事務ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

督學官ハ總長ノ命ヲ承ケ學校教育ノ監督ニ關スル事務ヲ掌

ル

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

0884

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第三章 外交部

第十九條 外交部總長ハ在外使節及領事ヲ指揮監督シ國際交

涉通商及在外人民ノ保護ニ關スル事項ヲ掌理ス

第二十條 外交部ニ左ノ三司ヲ置ク

總務司

通商司

政務司

第二十一條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 機密ニ關スル事項

二 官印ノ管守及文書ニ關スル事項

0887

三 人事ニ關スル事項

四 會計及庶務ニ關スル事項

第二十二條 通商司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 通商ニ關スル事項

二 外國ノ經濟事情ノ調査ニ關スル事項

三 在外人民ノ保護ニ關スル事項

四 領事ニ關スル事項

第二十三條 政務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 條約ニ關スル事項

二 國際會議ニ關スル事項

三 情報ニ關スル事項

四 在外使節ニ關スル事項

0886

第二十四條 外交部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官 簡任若ハ薦任

理事官 簡任

翻譯官 薦任

事務官 薦任

屬官 委任

第二十五條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事務及特ニ命セラ

レタル事務ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

翻譯官ハ上官ノ命ヲ承ケ翻譯ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第四章 軍政部

第二十六條 軍政部總長ハ軍政ヲ管理シ用兵ニ關スル事項ヲ

掌理ス

第二十七條 軍政部ニ左ノ二司ヲ置ク

參謀司

軍需司

第二十八條 參謀司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 總務ニ關スル事項

二 用兵ニ關スル事項

三 軍ノ訓練ニ關スル事項

- 總務司
稅務司
理財司
- 第三十三條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
- 一 機密ニ關スル事項
- 二 官印ノ管守及文書ニ關スル事項
- 三 人事ニ關スル事項
- 四 會計及庶務ニ關スル事項
- 第三十四條 稅務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
- 一 國稅ノ賦課徵收ニ關スル事項
- 二 稅務行政ニ關スル事項

- 四 軍ノ編制及徵募ニ關スル事項
- 五 海務ニ關スル事項
- 六 法務ニ關スル事項
- 第二十九條 軍需司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
- 一 兵器ニ關スル事項
- 二 軍需品ニ關スル事項
- 第三十條 軍政部ニ置クヘキ職員ニ付テハ別ニ之ヲ定ム
- 第五章 財政部
- 第三十一條 財政部總長ハ稅務專賣貨幣金融統制及國有財産ニ關スル事項ヲ掌理ス
- 第三十二條 財政部ニ左ノ三司ヲ置ク

三 關稅ノ賦課徵收ニ關スル事項

四 關稅行政ニ關スル號事

第三十五條 理財司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 貨幣ニ關スル事項

二 金融統制ニ關スル事項

三 金融機關ノ監督ニ關スル事項

四 國有財産ノ管理ニ關スル事項

第三十六條 財政部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官 簡任若ハ薦任

理事官 簡任

技師 簡任若ハ薦任

事務官 薦任

屬官委任

第三十七條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事務及特ニ命セラ

レタル事務ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第六章 實業部

第三十八條 實業部總長ハ農業林業畜産業鑛業商業工業其ノ

他一般實業ニ關スル事項ヲ掌理ス

第三十九條 實業部ニ左ノ三司ヲ置ク

- ≡ 畜産ニ關スル事項
- ≡ 水産ニ關スル事項
- ≡ 鑛山及地質ニ關スル事項
- 第四十二條 工商司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
 - ≡ 商事及貿易ニ關スル事項
 - ≡ 工業ニ關スル事項
 - ≡ 度量衡ニ關スル事項
- 第四十三條 實業部ニ左ノ職員ヲ置ク
 - 秘書官 簡任若ハ薦任
 - 理事官 簡任
 - 技師 簡任若ハ薦任

- 總務司
- 農鑛司
- 工商司
- 第四十條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
 - ≡ 機密ニ屬スル事項
 - ≡ 官印ノ管守及文書ニ關スル事項
 - ≡ 人事ニ關スル事項
 - ≡ 會計及庶務ニ關スル事項
- 第四十一條 農鑛司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
 - ≡ 農業及副業ニ關スル事項
 - ≡ 林業及造林ニ關スル事項

事務官 薦任
 属官 委任

第四十四條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事務及特ニ命セラ
 レタル事務ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

属官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第七章 交通部

第四十五條 交通部總長ハ鐵道郵便電信電話航空水運其ノ他
 一般交通ニ關スル事項ヲ掌理ス

0896

第四十六條 交通部ニ左ノ四司ヲ置ク

總務司

鐵道司

郵務司

水運司

第四十七條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 機密ニ屬スル事項

二 官印ノ管守及文書ニ關スル事項

三 人事ニ關スル事項

四 航空ノ取締リニ關スル事項

五 會計及庶務ニ關スル事項

0897

第四十八條 鐵道司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 鐵道及其ノ附帶業務ノ管理ニ關スル事項

二 陸軍ノ監督ニ關スル事項

第四十九條 郵務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 郵便ニ關スル事項

二 電信及電話ニ關スル事項

第五十條 水運司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 水運ニ關スル事項

二 航路標識ニ關スル事項

三 船舶及船員ノ監督ニ關スル事項

第五十一條 交通部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官 簡任若ハ薦任

理事官 簡任

技師 簡任若ハ薦任

事務官 薦任

屬官 委任

第五十二條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事務及特ニ命セラ

レタル事務ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

- 四 會計及庶務ニ關スル事項
- 第五十六條 法務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
 - 一 法院ノ設置廢止及管轄區域ニ關スル事項
 - 二 民事刑事非訟事件及裁判事務ニ關スル事項
 - 三 檢察事務ニ關スル事項
 - 四 戶籍登記供託調停及公證ニ關スル事項
- 第五十七條 行刑司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
 - 一 刑ノ執行ニ關スル事項
 - 二 監獄ニ關スル事項
 - 三 少年矯正及免囚保護ニ關スル事項
 - 四 恩赦ニ關スル事項

- 第八章 司法部
- 第五十三條 司法部總長ハ法院及檢察廳ヲ監督シ民事刑事非訟事件其ノ他司法行政ニ關スル事項ヲ掌理ス
- 第五十四條 司法部ニ左ノ三司ヲ置ク
 - 總務司
 - 法務司
 - 行刑司
- 第五十五條 總務司ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス
 - 一 機密ニ關スル事項
 - 二 官印ノ管守及文書ニ關スル事項
 - 三 人事ニ關スル事項

第五十八條 司法部ニ左ノ職員ヲ置ク

秘書官 簡任若ハ薦任

理事官 簡任

事務官 薦任

屬官 委任

第五十九條 秘書官ハ總長ノ命ヲ承ケ機密事務及特ニ命セラ

レタル事務ヲ掌ル

理事官ハ總長ノ命ヲ承ケ所管ノ事務ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

別紙第七號

「監察院法」

第一條 監察院ハ執政ニ直隸シ國務院ニ對シ獨立ノ地位ヲ有ス

第二條 監察院ニ左ノ職員ヲ置ク

院長 特任

監察官 簡任若ハ薦任

審計官 簡任若ハ薦任

秘書官 簡任若ハ薦任

事務官 薦任

屬官 委任

第三條 院長ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ院務ヲ總理ス

0903

0902

院長事故アルトキハ部長ノ一人命ヲ承ケ其ノ職務ヲ代理ス

第四條 院長ハ薦任官以上ノ進退及賞罰ニ付國務總理ヲ經テ

執政ニ奏薦シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

第五條 監察官ハ院長ノ命ヲ承ケ監察ヲ掌ル

審計官ハ院長ノ命ヲ承ケ審計ヲ掌ル

秘書官ハ院長ノ命ヲ承ケ機密事項及特ニ命セラレタル事項

ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

屬官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第六條 監察院ニ總務處及左ノ二部ヲ置ク

監察部

0904

審計部

第七條 總務處ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 機密ニ屬スル事項

二 官印ノ管守ニ關スル事項

三 人事ニ關スル事項

四 文書及統計ニ關スル事項

五 會計及庶務ニ關スル事項

第八條 總務處ニ處長ヲ置ク秘書官ヲ以テ之ニ充ツ

處長ハ院長ノ命ヲ承ケ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ所管ノ事務

ヲ管理ス

第九條 管察部ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス但シ審計部ノ所管

0905

ニ屬スルモノヲ除ク

一各官廳ノ違法若ハ不當ノ處分ニ對スル監察

ニ官吏ノ非違ニ對スル監察

第十條 監察部ニ部長ヲ置ク監察官ヲ以テ之ニ充ツ

部長ハ院長ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理ス

第十一條 審計部ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一各官廳ノ豫算執行ノ監督

ニ各官廳ノ收支及決算ノ検査

ニ各官廳ノ金錢有價證券及物品ノ検査

四各官廳ノ爲メ銀行ノ取扱フ現金及有價證券ノ出納

ニ關スル検査

0907

ニ法令ニ依リ特ニ定メラレタル公私團體ノ會計ノ検査

査

六官吏ノ會計上ノ非違ニ對スル監察

第十二條 審計部ニ部長ヲ置ク審計官ヲ以テ之ニ充ツ

部長ハ院長ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理ス

第十三條 監察報告書及審計報告書ハ部會議ニ於テ之ヲ確定

シ監察院長ヨリ執政ニ提出ス

第十四條 監察若ハ審計ノ結果ニ基キ行政官廳ノ違法若ハ不

當ノ處分ニシテ是正ヲ要スルモノアリトセラルルトキハ監

察院長ハ各部ノ會議ヲ決議ニヨリ國務總理ニ對シ意見書ヲ

送付シ及其ノ處置ニ付キ國務總理ノ報告ヲ求ムルコトヲ得

0906

定ム

第十五條 審計ノ結果ニ基キ當該官吏ニ於テ賠償ノ責アリト
セラルルモノアルトキハ監察院長ハ審計部會議ノ決議ニ依
リ其ノ責任ヲ判定シ國務總理ニ移牒シテ之ヲ執行セシム

第十六條 監察若ハ審計ノ結果ニ基キ官吏ノ懲戒ヲ要スルモ
ノアリトセラルルトキハ監察院長ハ各部會議ノ決議ニ依リ
官吏懲戒委員會ニ對シ要求スルコトヲ得

第十七條 監察院長ハ隨時審計及監察ノ成績ニ基キ執政ニ意
見ヲ上申シ法律又ハ行政上ノ改正ヲ必要トスヘキ事項アリ
ト認ムルトキハ併セテ意見ヲ上申スルコトヲ得

第十八條 監察院ノ職務執行ニ關スル細則ハ敎令ヲ以テ之ヲ

0908

別紙第八號

「省公署官制」

第一條 各省（興安省ヲ除ク）ニ省公署ヲ置ク

第二條 省公署ニ左ノ職員ヲ置ク

省長	特任
廳長	簡任
秘書長	薦任
技師	簡任若ハ薦任
事務官	薦任
警視	薦任
視學	薦任

0909

警 佐 委 任

屬 官 委 任

第三條 省長ハ國務總理及各部總長ノ指揮監督ヲ承ケ法令ヲ

執行シ省内ノ行政事務ヲ管理シ所部官吏ヲ指揮監督ス

省長ハ薦任官以上ノ進退及賞罰ニ付國務總理ニ上申シ委任

官以下ハ之ヲ專行ス

第四條 省長ハ省内ノ行政事務ニ關シ職權又ハ特別ノ委任ニ

依リ省令ヲ發スルコトヲ得

第五條 省長ハ職權又ハ特別ノ委任ニ依リ縣長ヲ指揮監督ス

省長ハ縣長ノ命令又ハ處分ニシテ成規ニ違ヒ公益ヲ害シ又

ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ命令又ハ處分ヲ

取消シ若ハ停止スルコトヲ得

第六條 省長ハ安寧秩序ヲ保持スル爲兵力ヲ要スルトキハ之

ヲ勅務總理ニ具狀スヘシ但シ非常急變ノ場合ニ際シテハ地

方駐在軍隊ノ司令官ニ出兵ヲ要求スルコトヲ得

第七條 廳長ハ省長ノ命ヲ承ケ部下ノ官吏ヲ指揮監督シ事務

ヲ分掌ス

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

警視ハ上官ノ命ヲ承ケ警察及衛生事務ヲ掌リ部下ノ警佐ヲ

指揮監督ス

視學ハ上官ノ指揮ヲ承ケ學事ノ視察其ノ他敎育ニ關スル事

務ニ從事ス

警佐ハ上官ノ指揮ヲ承ケ警務ニ從事ス

廳官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ從事ス

第八條 省公署ニ左ノ各廳ヲ置ク

一 總務廳

二 民政廳

三 警務廳

四 實業廳

五 教育廳

第九條 總務廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 機密ニ關スル事項

二 人事ニ關スル事項

三 文書及統計ニ關スル事項

四 官印ノ管守ニ關スル事項

五 會計ニ關スル事項

六 他ノ廳ニ屬セサル事項

第十條 民政廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 自治行政ノ監督ニ關スル事項

二 土木ニ關スル事項

三 賑災及救恤ニ關スル事項

四 官有財産ノ管理ニ關スル事項

五 土地ニ關スル事項

其ノ他他廳ノ所管ニ屬セサル一般行政事項

第十一條 警務廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 警察ニ關スル事項

二 衛生ニ關スル事項

三 禁煙ニ關スル事項

四 爭議ノ調停ニ關スル事項

第十二條 實業廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 農工商森林鑛山及水産ニ關スル事項

二 官營事業ノ管理ニ關スル事項

三 荒地開墾及殖民ニ關スル事項

四 農田及水利ノ整治ニ關スル事項

度量衡ニ關スル事項

第十三條 教育廳ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一 教育及學藝ニ關スル事項

二 禮俗及宗教ニ關スル事項

第十四條 警務廳長ハ警察事務ノ執行ニ關シ省長ノ命ヲ承ケ

省内ノ警察官吏ヲ指揮監督ス

第十五條 各廳ノ事務分掌規程ハ省長之ヲ定ム

別紙第九號

「暫ク従前ノ法令ヲ援用スルノ件」

第一條 従前施行ノ法令ハ建國ノ主旨國情及法令ト牴觸セサル條項ニ限り一律ニ之ヲ援用ス

第二條 前條ノ規定ニ牴觸スル爲援用スヘキ法令ナキトキハ國民政府ノ法令ニ依リ其ノ効力ヲ失ヒタル法令ト雖前條ノ規定ニ合致スル條項アルトキハ其ノ効力ヲ恢復シテ之ヲ援用ス

第三條 前二條ノ規定ニ依リ仍ホ法ノ缺陷アルトキハ従前ノ慣習及慣行ニ依リ慣習又ハ慣行ナキトキハ條理ニ依ル

0916

0917

別紙第一〇號

「人權保障法」

全人民ノ信任ニ依リ滿洲國ノ統治ヲ行フ執政ハ戰時若ハ非常事變ノ際ヲ除クノ外左記各項ニ準據シテ人民ノ自由及權利ヲ保障シ並義務ヲ定ムヘキコトヲ全人民ニ對シテ誓約ス

第一條 滿洲國人民ハ身体ノ自由ヲ侵害セラルルコトナシ公ノ權力ニ依ル制限ハ法律ノ定ムル所ニ依ル

第二條 滿洲國人民ハ財産權ヲ侵害セラルルコトナシ公益上ノ必要ニ依ル制限ハ法律ノ定ムル所ニ依ル

第三條 滿洲國人民ハ種族宗教ノ如何ヲ問ハス凡テ國家ノ平等ナル保護ヲ享ク

第四條 滿洲國人民ハ法律ノ定ムル所ニ依リ國又ハ地方團體ノ公務ニ參與スルノ權利ヲ有ス

第五條 滿洲國人民ハ法令ノ定ムル所ニ依リ均シク官公吏ニ任セラルルノ權利ヲ有シ其ノ他ノ名譽職ニ就任スルノ義務ヲ負フ

第六條 滿洲國人民ハ法令ノ定ムル手續ニ從ヒ請願ヲ爲スコトヲ得

第七條 滿洲國人民ハ法律ニ定メタル法官ノ裁判ヲ受クルノ權利ヲ有ス

第八條 滿洲國人民ハ行政官署ノ違法處分ニ依リ權利ヲ侵害セラレタル場合ニ於テハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ之ヲ救済ヲ

請求スルコトヲ得

第九條 滿洲國人民ハ法令ニ依ルニ非サレハ如何ナル名義ニ於テモ課税、徵發、罰款ヲ命セラルルコトナシ

第十條 滿洲國人民ハ公益ニ反セザル限り共同ノ組織ニ依リ其ノ經濟上ノ利益ヲ保護増進スルコトヲ得

第十一條 滿洲國人民ハ高利暴利其ノ他凡有不當ナル經濟的壓迫ヨリ保護セラル

第十二條 滿洲國人民ハ均シク國又ハ地方團體ノ公費ニ依ル施設ヲ享用スル權利ヲ有ス